

平成24年の火災・救急・救助概況

火災

区 分	平成24年	平成23年	増減
火災件数合計(件)	127	108	19
建物火災	59	62	▲3
うち 住宅火災	35	45	▲10
林野火災	2	11	▲9
車両火災	19	13	6
船舶火災	1	0	1
その他の火災	46	22	24
死者(人)	2	5	▲3
うち 住宅火災	1	3	▲2
負傷者(人)	9	13	▲4

平成24年中に市内で発生した火災は127件で、そのうち住宅火災は35件でした。また、火災による死者は2人で、うち住宅火災による死者は1人でした。

本市における住宅用火災警報器の設置率は、平成24年6月時点での推計結果で77.6%となっていますが、火災が発生した住宅では、設置率がかなり低い傾向がみられました。

また住宅火災の原因は、「たばこ」、「こんろ」が多く、「たばこ」は、完全に消火されていない灰皿の中の吸い殻をゴミ箱に捨て出火したケースが多く、「こんろ」は、天ぷら油を使用中にその場を離れたことで出火していました。

救急

区 分	平成24年	平成23年	増減	
出動件数	13,849	13,066	783	
搬送件数	12,548	11,999	549	
搬送人員	12,722	12,199	523	
主な事故種別	交 通	1,415	1,344	71
	一般負傷	2,193	2,094	99
	急 病	8,400	7,981	419

平成24年中の市内における救急出動件数は13,849件で、前年に比べ783件の増加となり過去最高の出動件数となりました。前年と比較し、急病、一般負傷の増加がみられました。

事故種別でみると、例年同様急病が8,400件で最も多く、次いで一般負傷の2,193件、交通の1,415件の順でした。

また、傷病程度では、全体の約半数が軽症者で占めており、この中にはタクシー代わりとみられる救急事案も散見されました。

救急車の適正利用に御協力をお願いします。

救助

区 分	平成24年	平成23年	増減	
出動件数	113	116	▲3	
活動件数	74	71	3	
救助人員	77	77	0	
主な事故種別	火 災	2	5	▲3
	交通事故	61	75	▲14
	水難事故	11	8	3
	建物等による事故	8	5	3

平成24年中の市内における救助出動件数は113件で、前年に比べ3件の減少となりました。

事故種別でみると、最も多かったのが交通事故の61件で、全体の54%を占めました。

また、水難事故は11件と3件の増加となりました。

なお、昨年と比べて、建物等による事故、機械による事故、風水害等自然事故、ガス及び酸欠事故など多種多様な救助事案が増加しました。

▲は減少を示します。

問い合わせ 消防本部 予防課（火災）
消防課（救急・救助）

TEL 254-0354 FAX 256-7755
TEL 254-1603